

## 決議

- 一、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策について、令和六年度補正予算において、例年を大幅に上回る規模で必要な予算・財源を確保し、早期に成立させること
  - 一、令和六年能登半島地震などを踏まえた既設構造物の機能強化などを推進し、防災・減災、国土強靱化の取組を継続的・安定的に進めるため、資材価格などの高騰も踏まえた必要な事業規模と期間を盛り込んだ上で、国土強靱化実施中期計画を令和六年度内に策定し、必要な予算・財源を別枠で確保すること
  - 一、地方の未来を創り、日本経済を成長させるため、生産性の向上や国際競争力強化につながる高規格道路のミッシングリンクの解消など幹線道路ネットワークを構築すること
  - 一、道路の安全・安心の確保に向け、老朽化対策や気候変動を踏まえた舗装損傷対策、交通安全対策・無電柱化を推進すること
  - 一、高速道路料金について、利用に応じた料金制度としつつ、事業者向け割引を継続すること
  - 一、カーボンニュートラルの推進やドライバー不足への対応等のための利用者目線での渋滞対策、休憩施設の機能強化、中継物流拠点の整備、交通結節機能の強化や観光需要の分散・平準化のための高速道路料金割引の見直しを実施すること
  - 一、人命最優先の防災立国を早急に構築するため、地方整備局などの体制強化や必要となる資機材の更なる確保に取り組むこと
- これらの項目も踏まえ、資材価格などの上昇に対応する中でも、地方創生を実現し、山積する道路整備の課題に対応しながら、計画的かつ長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設等により、令和七年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること。また、国土強靱化のみならず経済成長の観点からも、公共事業を含む令和六年度補正予算を確保し、早期に成立させること。

令和六年十一月二十六日

安全・安心の道づくりを求める全国大会